

地域の人々が集まる居場所

こども食堂

皆さんはこども食堂を知っていますか。子どものために無料または低価格で食事を提供する場所でありつつ、地域の人の交流場所の役割を果たしています。今回の特集では、こども食堂を運営して活躍する人たち取材しました。こども食堂がどんなところかを知り、皆さんも地域を応援してみませんか。

＼おいしい～～！／



かさまっこ食堂の夏祭りの様子

こども食堂とは？



地域の人々が自主的に運営する食堂

地域のボランティアが主体となり、無料または低価格で食事を提供する場所のことです。2012年に東京都で始まったのをきっかけに、全国へと広がりました。

主に、公民館や集会所、店舗などの地域の馴染みの場所で開催されています。近年は、食事提供だけでなく、子どもたちの遊び・学習の場所となっていたり、季節に応じたイベントを開催したりと、地域づくりの拠点としての役割も果たしています。

誰でも利用できる地域の居場所

こども食堂は、「貧困で満足に食べられない子どもたちが集まる場所」として始まった取り組みですが、決して閉鎖的な場所ではありません。子どもはもちろん、保護者や高齢者など誰でも利用できる場所です。運営者の想いは、子どもたちだけでなく、地域全体の人々に向いています。そのため、誰でも気軽に利用できる「地域の居場所」となっているのです。

こども食堂ってこんなところ！

「実際の雰囲気ってどんな感じなの？」、「気になってはいるけど行ってもいいの？」このように思っている人もいるのではないのでしょうか。そこで、今回取材した市内のこども食堂の様子を紹介します。



＼みんなで楽しく食事タイム／



＼さまざまなイベントも開催！8月は夏祭り／



利用者の声

友達と話をしながら一緒にご飯を食べるのが楽しいです！今日は夏祭りが開催されているので、たくさん出店を回りました！特に流しそうめんが楽しかったです！



因 円花さん 米山 心葉さん 岡本 彩那さん

支援者の声



森 利之さん 阿部 友博さん

株式会社ダイナム

会社として、地域との触れ合いを大切にしています。主に被災した地域から食材を手に入れた、こども食堂に提供しています。この活動を通じて、地域にも被災地にも貢献できるので、とてもやりがいを感じます。子どもたちから「ありがとう」などお礼を笑顔で言ってもらえるのは、やっぱりうれしいですね。



運営者の想い

運営者の皆さんに、これまでの活動を通して、こども食堂への想いやりがいを聞きました。



楽しみの会 (大安町高柳)



瀬古 峰子さん 小林 眞智子さん 伊藤 みや子さん

何か地域に貢献できることを

コロナ禍で世間に元気がなかった時期に、「地域のために何かやりたいな」と考えていました。ちょうどその時に社協からこども食堂の話をいただき、当時大安町にはこども食堂はなかったこともあり、「楽しみの会」を始めました。子どもだけでなく、大人や参加してくれたスタッフみんなが楽しめるようにと願いをこめて、この名前にしました。最初のメンバーは3人でしたが、今では24人まで増えました。

また、活動では学生ボランティアも参加してくれたり、地元の農家や企業が食材を提供してくれたり、たくさんの人の支えがあって活動できています。

みんなが楽しい活動がしたい

活動は2カ月に1回行っています。夏祭りやハロウィン、クリスマス会など季節に応じた楽しいイベントを企画して、食事以外でも楽しめるような場所を作っています。活動の後は反省会を行い、次のイベントがより良くなるようにとみんなで意見を出し合っています。

活動を通じて、「楽しかった」「おいしかった」の声を聞くのが本当にうれしいです。子どもだけでなく、親からもそういった声をいただけるので、次の企画を考えるのにやる気があふれてきます。最近は、スタッフさんの子どもも積極的に手伝ってくれるので、とても頼りにしています。

楽しみの会の活動は、当日の調理だけでなく、イベントの飾りつけなど、事前にも活動することが多いのですが、「活動日数が多いと、張り合いあるわ」と参加してくれるスタッフさんが楽しんでいるのもうれしいことです。



しらゆり食堂 (員弁町笠田新田)



多湖 登世子さん



谷口 キミ代さん

家庭の味を届けたい

母子寡婦福祉会の活動が基本のしらゆり食堂ですが、社協から「こども食堂をやってみないか」と話をいただき、当時員弁町にこども食堂はなかったので、とりあえずやってみようと思いました。

私たちは、「家庭の味を届ける」をモットーに料理を提供しています。買った惣菜や冷凍食品もいいですが、手作りの味を子どもたちに伝えていけたらと思っています。それを食べた子どもが親に「作ってほしい」と伝えることで、その家庭でも手作りの味が生まれ、「食育」にもつながります。

1回の提供で、50食用意するのですが、それ以上にお客さんが来てくれるのはうれしい悲鳴です。活動が広まっている証拠ですね。

献立は食べてもらう人が喜んでもらえるように、知恵を出し合いながら考えています。昔懐かしい味が子どもたちの心の中に残ることを願っています。



かさまっこ食堂 (大安町笠間地区)



岡本 典子さん

支え合いを大切に

「両親が働いていて、家で一人ぼっち」、「かまってほしいけど、うまく話せない」、そんな子どもたちの居場所を作りたくてこども食堂を始めました。5人の役員とボランティアの方々と食堂を運営しています。食堂を始めて感じたのが、大変な活動なのにみんな嫌な顔せず楽しそうに取り組んでくれていることです。「この調理器具、家にあるから持ってくるわ!」「チラシをコピーするならうちのやつ使って!」など、少ない予算の中みんなで協力しあって運営しています。こういったメンバーの声に助けられていて、本当に感謝しています。

活動を通して、子どもたちには、おいしく食べてもらうのはもちろんですが、大人が一生懸命支え合いながら働いている姿を見て、いろいろ学んでもらえたらうれしいと思います。

現在南金井を中心に活動していますが、他の地域にも回って食事を届けたいと思っています。子どもたちはもちろん、地域の方々も来てみんなでふれあってもらえたらうれしいです。





こども食堂を支える

こども食堂を始めようと考えている人への補助制度や、だれでもこども食堂を応援する方法があります。 問 こども政策課 ☎ 86-7821



いなべ市こども食堂応援補助金

子どもの居場所や地域交流拠点となるこども食堂の維持や発展に資することを目的とする補助金です。こども食堂を運営または新たに開設する団体に、予算の範囲内で事業の実施に必要な経費の全部または一部を補助します。

開設補助金

最大 **50** 万円

運営補助金

最大 **20** 万円

こんな費用に使えます

- ・消耗品費
(食材、食器、調理器具、家電、家具、書籍、遊具、レクリエーション用品、事務用品など)
- ・広告チラシなどの印刷費
- ・役務費(郵送料、光熱水費など)
- ・会場使用料などの賃借料
- ・修繕費
- ・人件費

実現への一歩に

interview

小川 時生さん



北勢町麻生田で、改装した自宅の倉庫を使ってこども食堂を始めようと思っています。地域の祭りやイベントが最近減ってきていて、人が集う機会も減っていると感じています。食堂を開催することで、地域の子どもや大人たちがざっくばらんに集まって交流しながら、楽しい時を過ごせる機会になればうれしく思います。

補助金で、こども食堂用の食材や食器、イベントを開催した時の景品を購入しようと考えています。補助金のおかげで、こども食堂の実現に一歩近づくことができるので、とてもありがたいですね。

市はこども食堂を応援します

いなべ市では、子育て世帯と地域とのつながりを作る場として、こども食堂の活動を応援しています。現在、市の補助金を活用していただいている団体は、市内に6団体あります。今後、活動が市内全域に広がり、子どもたちや保護者の皆さんにとって、心安らぐ場所が増えていけばと願っています。



こども政策課
伊藤 祐輔

あなたもこども食堂を応援できる！ クラウドファンディング型ふるさと納税

自治体が事業起案者となるクラウドファンディング型ふるさと納税は、地域が抱える課題や新しい取り組みに対して直接支援することができる制度です。

クラウドファンディング型ふるさと納税であなたの地域のこども食堂を応援してみませんか。集まった寄付金は、いなべ市こども食堂応援補助金を活用している団体の活動支援に役立てられます。

また、この制度はふるさと納税を活用するため、寄付後に所得税の還付や個人住民税の控除が受けられます。

10月
から開始！

▼寄付はこちらから▼



さとふる
ホームページ

こども食堂一覧 (いなべ市こども食堂応援補助金活用中)

しらゆり食堂

日程 偶数月の第2土曜日
場所 員弁老人福祉センター
(員弁町笠田新田 111)
電話 41-2945 (社協)



いなべ地域食堂

日程 毎月第4土曜日
場所 員弁老人福祉センター
(員弁町笠田新田 111)
電話 090-6580-9048
(位田)



楽しみの会

日程 偶数月の第1日曜日
場所 高柳コミュニティセンター
(大安町高柳 995)
電話 090-7954-9148 (小林)



地域食堂いしぐれ

日程 毎月第3日曜日
場所 大安武道館西側(旧学童石樽)
(大安町石樽南 335)
メールアドレス
shokudo1490@gmail.com



地域食堂かたひ

日程 奇数月に1回開催
場所 片樋会館
(大安町片樋 1018-10)
電話 090-3553-8291 (伊藤)



かさまっこ食堂

日程 偶数月に1回開催
場所 南金井集落センター
(大安町南金井 2256)
電話 090-9124-4169 (岡本)



活用してほしい食材や備品はありませんか？

各団体では、食材や備品などの寄付を受け入れています。こども食堂は、個人や企業からの寄付でも支えられています。



こども食堂は、運営者だけでなく、食材や備品の提供者や企業など、さまざまな人の想いが詰まっています。あなたも地域のこども食堂と一緒に応援してみませんか？